



小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

○すすんで学習する子(知) ○思いやりのある子(徳) ○たくましい子(体)

第32号 令和3年11月4日発行

避難訓練～「自分の命は自分で守る」



10月28日に避難訓練を行いました。今回は、「予告なし」での実施でした。ねらいは、「避難訓練の必要性を理解し、火災予防への関心・意欲を高める。」「予告なしでの避難訓練を行うことにより、一人ひとりが火災発生時の避難の仕方を身に付け、安全にしかも迅速に避難することができるようにする。」の2点でした。子どもたちは、予告なしでしたが教師の指示をしっかりと聞き、避難の際の行動の仕方(「お・か・し・も」⇒おさない・かけない・しゃべらない・もどらない)を守り、避難することができました。「自分の命は自分で守る」ことの意識を高めるよい学習となりました。

ユニバーサルデザイン出前講座～4年生



10月28日に4年生が市民・NPO活動推進課の皆様を講師にお迎えして『ユニバーサルデザイン出前講座』を行いました。当日は、「車いす体験」「視覚障がい疑似体験」「高齢者疑似体験」などに真剣に取り組み、体が不自由な人への理解を深めるとともに「思いやりの心」の大切さなど、多くのことを学ぶことができました。今後、「お手伝いしましょうか」の一言から始める『心のユニバーサルデザイン』の意識も大切にして生活してほしいと思いました。子どもたちからは、「しょうがいのある人もたくさんの工夫でくらしやすくなっているんだなと思った。」「今日体験学習をして分かったことは、お手伝いをしてもらうととても安心感がでたことです。」「世の中には生きていくことがとても大変な人がいることと、その人たちのために自分たちがカバーしていくことが大切だと思った。」などの感想がありました。

全校集会



10月26日にテレビ放送で全校集会を行いました。

まず、表彰を行いました。児童作文コンクールや郡山市小学校陸上競技交歓会などでよい成績をおさめた子どもたちを讃えました。

次に、校長から陸上交歓会や運動会での全校生の姿から学ぶこと3つについて話しました。1つ目は、個人競技でゴールを目指して最後まで走ることから「努力すること」の大切さ、2つ目は、団体種目で友だちと力を合わせて取り組む「協力すること」の大切さ、そして3つ目は、5・6年生の係活動に自覚を持って取り組む「責任を果たすこと」の大切さです。「努力すること」「協力すること」「責任を果たすこと」を今後の学習や生活にいかしてほしいと思います。

最後に、集会委員会の発表では、楽しいクイズを行いました。「全校生は何人か」「玄関の金魚の数は何匹か」など、短時間にテレビ放送でという条件下でも、全校生で楽しめる企画を考えたことに感心しました。

